

横浜市立十日市場小学校 体育・健康プラン

【 横浜市立十日市場小学校 学校教育目標 】

ゆめ・希望・共生 笑顔いっぱい十日市場小

基礎基本を分からせ、自ら課題を発見し、主体的に解決できる子を育てます。 【知】
自分らしさを知り、ゆめをもって生き生きと行動できる子を育てます。 【徳】
自ら心と体を健やかに育み、自分や人の生命と体を大切にする子を育てます。 【体】
ともに学びあい、地域と豊かなかかわり合いができる子を育てます。 【公】
様々な社会の変化に柔軟に対応できる子を育てます。 【開】

【 児童生徒の体育・健康面の姿 】

- ・新体力テストの結果から見ると、全国平均や市平均に比べて、やや低い値を示している。
- ・朝食の摂取率は低学年ほど高く、学年が上がるにつれて、摂取率は低くなっている。
- ・地域には計画的に公園が整備され、新治市民の森に隣接するなど外遊びができる空間が広がっている。
- ・野球、ミニバス、スイミング等、地域スポーツへ参加している子もいるが人数的には多くない。

【 体育・健康に関する指導の目標・方針 】

- ◎自己の健康や運動とかかわりを理解させるとともに、進んで健康維持を心がけた生活をする。
- ◎進んで運動する楽しさやできたときの達成感を感じさせるとともに、コミュニケーションの場としての運動、遊びの大切さをわからせる。
- ◎自分のよさや可能性を実感させるとともに、仲間と一緒に運動する楽しさを体感させることによって、進んで運動に取り組む意識を高める。

《体育科・保健体育科での取組》

- ・体育科では運動の特性に触れ、楽しさを実感しながら、系統的に学習を積み重ねていけるように教材理解を努める。
- ・保健では生活のリズムに重点をおき、運動・食事・睡眠がつながっていることを理解させ、実践する。

《他教科での取組》

- ・家庭科では、食育との関連を図り、「早寝、早起き、朝ごはん」が自らの成長と健康向上のために大切であることを理解させ、実践する。

《他領域での取組》

- ・運動会では、体育科で培った資質能力を活かして楽しんで活動に取り組むようにする。
- ・5年生を中心とした「米作り」を通して、地域の方々との交流を図るとともに、安全で美味しい食材作りに取り組んでいる農業従事者の思いを理解する。
- ・お互いに教え合いながら運動することは、お互いのよさを知り、互いに向上しようとする意欲を培うことができることを感じ取らせる。

課外活動

《体力向上1校1実践運動》

○休み時間を活用した縄跳び運動の推進

- ・「十小タイム」を通して、長縄跳びに親しみ、全校、全職員力を合わせて練習に取り組んでいる。
- ・休み時間の外遊びの励行を図り、運動を楽しむ気持ちを育てている。
- ・全校長縄集会に向けて、全クラスが休み時間に練習に取り組んでいる。

- ・クラブ活動では、サッカー、ドッジボール、ロードレース、バスケットボール、バドミントン、卓球等を設置し、興味のある運動を選択させ、運動を通して、仲間作りに取り組ませる。
- ・「さっさか給食」を全校で取り組むことによって、しっかりと食べる時間を確保し、よく噛んで食事をする習慣を身につける。

【参考】 学習指導要領総則

「学校における体育・健康に関する指導は、児童（生徒）の発達段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする」